

東葛まいにち 7月 29日

かかりつけ薬局の 知つ得情報

(31)

『漢方薬』

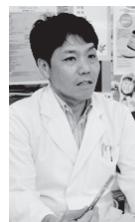
新型コロナウイルス感染症の影響もあり、薬局には免疫力を高める目的でサプリメントや漢方薬を求める方が増えました。

漢方薬もサプリメント同様、新型コロナウイルスの感染予防に有効であるとされています。しかし今は長引くコロナ禍で「コロナ疲れ」「コロナうつ」という言葉が生まれるほど身体的にも精神的にも疲れている人が多いのではないか。

このような状態を漢方では「未病」という概念で捉えます。「未病」とは病気に向かう状態を指し、この未病の時期を捉えて治すことを「未病を治す」といいます。

「コロナ疲れ」「コロナうつ」の状態にもっとも有用だと考えられる漢方薬の生命維持に必要なエネルギーを補給する「補気作用」と、ストレス発散や疲れた心を引き締めて免疫力をアップさせる「理氣作用」の二つになります。

補中益気湯は、長期化するコロナ禍で心身共に疲弊した状態を改善するのにとても都合の良い処方と言えるのです。ただ、予防目的での服用は保険医療では認められませんので、お求めは通常薬剤師に相談してから服用するようにしてください。



漢方相談・健康相談なら
よこお薬局
松戸市新松戸南1-151
(新松戸駅より)
徒歩12分
☎0120-961-072

問い合わせ ☎047-
360-3600一般社
団法人松戸市薬剤師会